

令和5年4月29日  
審判長 花岡 幸世

## 令和5年度広島県北部ミニバス連盟第1回審判講習会 総評

今年度第1回目の審判講習会に参加された皆様、大変お疲れ様でした。

今回は、広島県北部バスケットボール協会所属の全4名のB級審判員にご協力いただき、講義・実技講習を行いました。また、実技講習の練習ゲームでは、中学、高校の選手のプレーを判定してもらいました。北部地区ミニバスのチームどうしでは見られない、激しい接触等を判定する場面を体験することができたのではないかと思います。半日の短期集中で行いましたが、その中でも精力的に審判に取り組んでいただき、充実した講習会になったのではないかと思います。

今回ゲームを通して、共通して見られたポイントや今後取り組んでいただきたい点についてまとめ、総評にかえさせていただきます。

### <全体を通して>

#### 1. 正しい審判の合図(シグナル)

○「正しいシグナル」を身に付けましょう。

- ①ボールがアウトになった瞬間に、手を挙げてゲーム・クロックを止めましょう。手を挙げることで、相手審判に確認をする時間が生まれます。より正確な判定をするために、確認してから方向を示すようにしましょう。
- ②ファウルをTOへ伝達するときは、一つ一つの動作をゆっくり、はっきり示すことが大切です。また、チームの色と番号は必ず大きな声で伝えましょう。スコアラーと目を合わせ、OKサインまで見届けましょう。

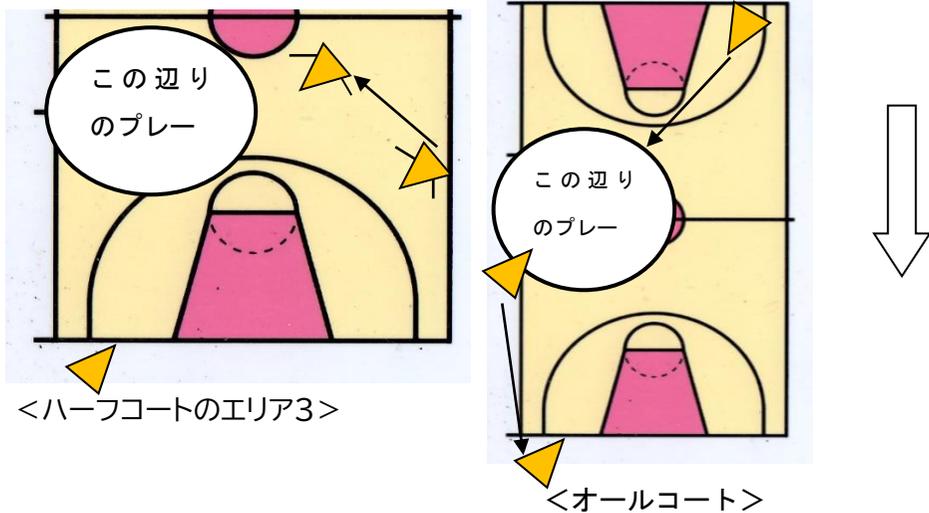
#### 2. ゲーム管理

- TOとの連携を大切にしましょう。とくに、タイマーや24秒計の確認を細やかにしていくことを心がけましょう。交代やタイムアウトのときは、タイマーと目を合わせましょう。
- ①相手審判とのエリアや視野の分担が必要な場面がありました。例えば、オールコートでの受け渡しが必要な場面では、リードがセンターライン付近である程度ステイして、トレイルが追い付いたら受け渡すようにしましょう。また、3番エリアをどちらが見るかを2人で確認しながらプレーを見ましょう。(次頁図1参照)
  - ②スローインの前に、相手審判を見る習慣、OKサインを出す習慣を身に付けましょう。

### 3. その他

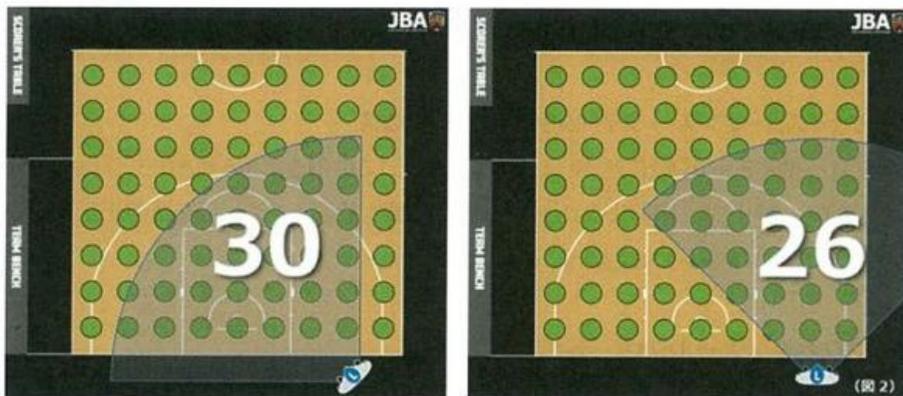
- ① 笛を鳴らしたら、笛を口から離しましょう。声を発する時に笛をくわえたままじゃべらないように気を付けましょう。
- ② ファウルの3原則「接触の事実」「責任」「影響」について、いろいろなゲームで他の審判が取り上げたものを見て学び、自分の判定力向上につなげましょう。
- ③ 立ち位置とともに体の向きを意識しましょう。とくにリードでの体の向きを45度オープンアングルにしましょう。(図2参照)

(図1)トレイル・リードの位置取り



(図2) 45度とオープンアングル

→オフィシャルズ・マニュアルP15より



※左の図のように体の向きを45度にしましょう。

## <本日の講師から>

### U15 谷原徹也 氏

#### ○取り組んで欲しいこと

- ・ たくさんのゲームや様々なカテゴリーを吹いて、審判することに少しずつ慣れて下さい。
- ・ 判定がどうかはまず吹いてみて振り返って下さい。(ゲームが終わった後、映像を見る、誰かに見てもらう等)

#### ○参加者の皆さんへ

県北のバスケットレベルを高める為、バスケットを好きになってくれる人を増やしていく為に、審判活動にも意欲的に取り組んで、一緒にバスケットを盛り上げていきましょう！

### U18 前藤絵真 氏

#### ○取り組んで欲しいこと

- ・ まずは、間違っても良いので、思い切ってバイオレーションやファウルを吹いてみてください。いろいろな現象を吹いてみた後で責任や影響などを整理していくと、ゲームにマッチしたグッドコールが増えていくと思います。

#### ○参加者の皆さんへ

子どもたちの成長のためには、審判の技術向上が不可欠です！県北の子どもたちのために、一緒に頑張っていきましょう！高校カテゴリーへの審判参加もお待ちしております！！！！

### 社会人 中村篤史 氏

#### ○取り組んでほしいこと

- ・ たくさんコートに立つことで、必ず判定できることが増えてくると思うので、まずコートに立ってください。
- ・ 判定以外の部分(タイマーの管理や時間を止める時はきちんと手を挙げる等)は意識すれば出来るので、ぜひ取り組んでください。

#### ○参加者の皆さんへ

レフリーという立場から、県北のバスケットボールの競技レベルの向上に貢献できればと思います。今後、同じクルーになってコートに立たせてもらう日を楽しみにしています！

## <終わりに>

私たちは、お互いに審判であり、チームの指導者です。現在の状況では自チームの試合がない時は高確率で審判が入ります。忙しい中で審判をしていくこととなりますが、そのゲームの審判を担当する以上、ゲーム管理のために適切な行動や試合に臨む準備をする等、正しい判定をするために最大限の努力をするように気を付けていきましょう。

お互いに審判技能を向上させ、県北の選手の競技力アップにつなげていきましょう。